

キャラクター名
シロ／第四話

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
	エンジェルハイロウ					
オプション			年齢	16~7歳くらい?	性別	男
覚醒	素体	衝動	飢餓	初期侵食率	30 %	
出自	天外孤独	経験	純粋培養	邂逅	任意/上司	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	21
感覚	5	1	3	1		10	(非装備時)	21
精神	1	0	0			1	戦闘移動	26
社会	1	0	0			1	全力移動	52

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	7		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:UGN/+3	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ハンドレット"ガズ"	射撃	10r+7	—	5		攻撃力+[LV+4]

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
複製体	P	N		
高神 弥生	P 懐旧	N 恐怖		
支部長(PC3)	P 好奇心	N 無関心		
複製元	P 好奇心	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ/エンハイ	3	2	Xジャー	—	—	シンドローム	—	
効果: C値-LV/下限7								
小さな塵	5	2	Xジャー	武器	—	射撃	—	
効果: 攻撃力+[LV×2]								
ハンドレット"ガズ"	1	3	マイナー	至近	自身	—	—	
効果: 武器作成/ターン間/射程30m								
キ"ガンティックモード"	1	3	Xジャー	武器	範(選)	白/射	—	
効果: 範囲選択に変更/判定後武器破壊								
マスヴィジョン	3	4	Xジャー	—	—	シンドローム	100%	
効果: 攻撃力+[LV*5]/リザ3回								
うごめく弾丸	1	2+2	Xジャー	武器	—	射撃	—	
効果: 与ダメージ重圧付与/1ターンLV回								
ペネトレイト	1	3	Xジャー	武器	—	白/射	—	
効果: 装甲無視/判定D-1個								
ミスディレクション	1	5	オート	視界	単体	—	—	
効果: 範囲選→単体へ/1ターンLV回								
壁抜け	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

ニゲンらしくなってきた、と言われるようになった。
 良い傾向だと、「成長」を喜ばれているようだ。
 「ニゲンらしく」なるのはいいことなのか？
 ニゲンらしくとはいったい何を指して言われるものなのか？

最初から自分は、 —

- 記憶にある限りずっとUGNチルドレンとして活動してきている、生粋のUGNチルドレン。
- チルドレンなので学校への潜入捜査が多い。変装しやすいという理由で髪は真っ白(任務に合わせて都度染めている)。
- 中性的な美少年。その容姿を利用して捜査することもあるが、そろそろきついなと思っている。
- 「シロ」はUGNでの名前。任務の時は「天原 四朗(あまはら・しろう)」「天原 白音(あまはら・しおん)」等を名乗っている。
- 淡々としており、感情の起伏に乏しい。感情自体はあるが、振り幅が狭く強い感情はあまり持たない……と思っている。
- UGNには忠実。というよりほかの生き方を知らない。任務と言われたら人を殺せる。命を奪う行為に何かを感じるほどの情緒は育っていない故に。
- 口癖は「これでも怒って(笑って・へこんで)いる」。
- 戦闘スタイルは射撃型。将来的には二丁拳銃かライフルかグレラン振り回したかった(過去形)。

ハンドアウト: PC2
 Dロイス:複製体 カヴァー/ワークス:高校生/UGチルドレン
 キミが自分が誰かの複製体であることは最近知った。
 その事実にはさして驚きを感じなかった。ただひとつだけ気になることがある。